

個人セッション

受講者の声

ビリーフリセットとは



トップページ

親子ピリーフ リセットとは

講座紹介

親子ビリーフリセットとは

その根本的解決の方向や方法があることを伝え、

子育てがラクになるだけでなく、自分らしく生きられるようになる場所



動画販売



親子ビリーフリセットにできること

目次

親子ビリーフリセットへの思い ビリーフリセットの仕組み

よくある子育ての悩みとビリーフの関係

つらい子育ての本当の意味



メルマガ



□子育ての学びや心理学、どんなことをしても、変わらない子ども。 □どんなにがんばっても、思い通りの子育てができない。 □何をやっても怒りがとめられない。

| 親子ビリーフリセットにできること

□親との関係で生きづらくて、子育てもつらい。 □子どもに愛情がわいてこなくて、苦しい。 □子供が引きこもり、社会に出ようとしない。 そんな自分が悪いと、

こんな子供にしてしまった、といつも自分を責めていませんか?

これからどうなってしまうのか? これからどうしたら、子育てを変えていけるのか? 途方に暮れて、未来を考えることが怖くなっていませんか??

どんなに苦しい子育てにも、そうなってしまう理由があるのです。

・悩みの根本的解決の方向や方法が分かり、子育てや生き方が楽になってもらう場 ・生き辛さの根本原因、小さい時の親との関係 (愛着問題) に取り組んでいく場

・今まで背負ってきた重い荷物を下ろし、自分を生きられるようになる場 それが親子ビリーフリセットにできることです。

そんな辛い子育てに悩むお母さん、そして本当は自分も生きることが辛いお母さんが

そこで学んだのは、

気づいていったのです。

1人で海外に短期留学まで!



・子どもが立ち直るには、母親である自分がまず★立ち直る必要があるということ。

特に私にとって最も大きな傷とは、記憶も一切ない2歳の時の実母の死。

「あなたはここにいるだけですばらしい」 という深い愛情で 育ててきたつもりの 3人の子供達は全員、不登校・登校しぶり。 特に長女は、小学生の頃から、 不登校、ひきこもり、いじめ、父親との確執、体中の痛み、異常な体調不良… 20歳の時には「私なんて、生きる価値もない」と言い切り、未来への

良い母親になろうと一生懸命頑張っているのに、 なぜ自分だけが、こんなにも子育てが辛いのか… かつての私もそんな風に深く悩んでいました。

希望もなくベッドで力なく横たわることしかできなくなりました。 病院やメディカルアロマ、食事、整体、腸マッサージ、心理セラビーまで 母親として、セラビストとしてできることは、なんでもやった。 気づけば500万円以上使って、10年以上やってきた結果起こったことは - 切の接触ができない事態に。 そんな絶望しかなかった状況で出会ったのが、「ビリーフリセット®心理学」でした。 ・母親である私自身の小さい時の親との関係の中で大きな痛みを持っていたことがすべての問題を創っていたということ。



その「大きな悲しみ」を抱えながら、罪人のように「生きていてはいけない人」として生きていて、それが、この大変な現実を作りだしていたということに

そこから、わたしが今の家族の問題を解決するためにやったことは2つ。 ① 心の奥にしまいこんだビリーフに気づき、リセットすること。



そしてこの経験をもとに、かつての自分のように 子育てに苦しむお母さんに向けて、 本来の自分を生きることで子どもと家族が変わっていく メソッドを提供していくことに使命を感じながら活動しています。

話すらできなかった父親とも、ご飯を囲みながら 全員で笑い合える家族となりました。

| ビリーフリセットの仕組み





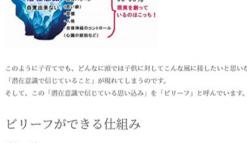
では、ビリーフリセットが辛い子育ての解決に役立つ仕組みをお伝えしたいと思います。

あなたにも頭では「いいお母さんでいたい」「子どもと笑って過ごしたい」「子育ての時間を子どもと一緒に楽しみたい」と思っているのに、 現実には「気づくと叱ってばかり」「うまくいかない」「私は悪い母親なのではないか」と感じる時がないでしょうか?

「自分ではやりたいとおもっているのになぜか行動できない」 「もうやめたいとおもっているのになぜかやめられない」

ビリーフとは?

という"謎の矛盾"が起きてしまうのは、自分が自覚できている「顕在意識」と、自分がわかっていない領域である「潜在意識」が食い違っている状態です。 そして、人間の行動に影響を及ぼす割合は「潜在意識」が95%。 人は圧倒的に「★潜在意識のわかっていない領域の自分?理解できていない自分」のほうが現実に大きな影響を及ぼしていることになります。



「子供の時、お母さん、お父さんとの関係の中で傷つき、 自分の存在を否定する思い込みをつくってしまう」ことで生まれます。

「私がいい子じゃないから、お母さんがいなくなった」

と思い込み、「私は価値のない人間だ」「私は見捨てられるような人間だ」

★それは、愛され、守られるべき両親に、酷いことをされたり、言われたり、明らかな虐待を受けたときはもちろんのこと お母さんが出産のために入院して、何日間かおばあちゃんに預けられた。

というような、ビリーフをつくってしまうこともあるのです。 ビリーフは辛い親子関係はもちろん、親のどうしようもない事情から生まれてしまうこともあるのです。 何ができたとしても、どんなに頑張っても そのビリーフに自動操縦され、そんな人間として生きてしまう

ビリーフリセットにできること ビリーフリセットはこのように、 人の心を不自由にさせ悩ませたり、苦しみを生んだりする原因は

具体的には起きている問題から自分が持っているビリーフ(思い込み)を明らかにし、

なぜそのビリーフを身に着けてしまった理由を理解し、解体するという作業をします。 ビリーフは「自分をそういう人間だと信じ、そのつもりで生きている」キャラ設定のようなもの。キャラは「自分自身」ではありません。 自分が設定していることに気が付けば、それを手放すこともできるのです。

「ビリーフ」という「思考のプログラム」であると考え、 深層心理の構造を理解し、転換へと導くメソッドです。

■よく起きる子育ての悩みとビリーフの関係

よくある悩みと、その背景に潜んでいるビリーフの組み合わせを紹介します。

あなたもこういったことで悩んではいないでしょうか?

起きること

☑ 子どもに

子どもが 人を怖がる ・外に出ようとしない

変なことが起こる ・なぜかいじめられる ぬれぎぬを着せられる ・なぜか先生から酷い扱いを受ける



「私は、わかってもらえない」

「私は生きている価値がない」 「私は必要とされない人間だ」

「私が関わると、悪いことが起こる」

「私はいつか見捨てられる」

「私は生きている価値なんてない」

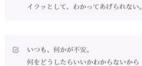
「私は幸せになってはいけない」 「私の力を出したら、人を傷つける

「私がやりたいことをやったら、潰される」

「私が良かれと思ってやると、怒られる」

「私はいじめられる」

持っているビリーフ



子どもが泣いたりしても

☑ 子供と関係が作れない

子どもが悩んで、大変そうだったりしていても

「大丈夫だよ」と言ってしまう。

マニュアル子育てになってしまう。 ☑ 子どもに手をあげてしまう

怒鳴ってしまう。

☑ 子供を愛せない。 子どもをかわいいと思えない。

悩みに向き合う中から、どのようなピリーフが根本にあるかを突き止め、そのビリーフが事実ではないことを理解していきます。

ただ、あなたの心が傷ついていて「つらいから」なのです。 その傷は、小さい時からずっと抱えているものでしょう。 どんなに苦しい子育てにも、そうなってしまう理由があるのです。

そして、そんなあなたに、 「そんな生き方は、もう、苦しいよ。 もう、そんな時代じゃないんだよ!

それが、つらい子育てのほんとうの意味です。

図 やりたいことがあるのにできない。

私たちは、本来「ほんとうの自分をそのままに生きたい!」という願いをもって生まれてきました。 その願いをつぶされて悲しみや痛みを抱えたまま、我慢して人の期待を生きてきた「昭和タイプのお母さん」 そして、本質的で繊細、ほんとうの自分を生きることしかできない「令和タイプの子ども」

| つらい子育ての本当の意味

もしあなたの今までの子育てで、どんな出来事があったとしても、あなたは悪くありません。

自由に本当の自分を生きるんだよ!!」 と教えてくれているのが、あなたを困らせている子どもなのです。 無意識に自分の幼い頃の家族を再現し、ビリーフに縛られた自分で生きるしかないから、お母さんがどんなに頑張っても、うまく機能しない家族になってしまうの

幼いころから背負ってきた親の存在から、本当の意味で独立し、新しい家族を作り直していく。

こうした組み合わせに気づかず、これまでの自分を生き、今まで受け継がれてきた子育てをしていると、どうしても親子関係がうまくいかないのです。 昭和タイプのお母さんは、本当の自分の感情もわからない、本当にやりたいこともわからない。自分を生きてきたようで、ほんとうの自分を生きられていません。

あなたが自分の内面に向きあい、本当の自分を生きられるようになると、子どもは安心してラクになり、自分を生きることができます。 親子ビリーフリセット®では、お母さんの幼い頃の家庭環境を観解き、作られた生きづらさの原因となるビリーフをリセットして、ほんとうの自分を思いっきり生きら れるようになります。 今まで受けつがれてきた家族の負の連鎖を子どもに渡さず、子どもと愛情が通いあう、温かい親子関係を作り直していく。 そして、子育てや心のことを話しあい、助け合える仲間づくりができます。

子どもが何歳であっても、心が通いあう家族を作っていけるのです。

「子どもが問題!」そう思ったら、まずお母さんが自分自身を癒す時。お母さんがありのままのほんとうの自分を生きると、もっと楽になり、安心できるようになり、 子どもが、家族が、変わっていく。そんな奇跡をたくさんのお母さんたちが経験しているのです。 あなたの一歩目を心から応援しています。

ワークショップ・イベント

最初にお勧めのプログラムはこちら

親子ピリーフリセットのエッセンスを体験して 子育てのあらゆる悩みの回答となるような内容 親子ピリーフリセットをの基礎知識を学びやす 自分の問題にまずは話してみたい人、じっくり を、主宰望月あかりや認定カウンセラーのコラ い動画講座の形で提供しています。学び初めに と向き合ってみたい人のために、親子ピリーフ もらうためのワークショップを 実施しています。 ムをもとにまとめています。

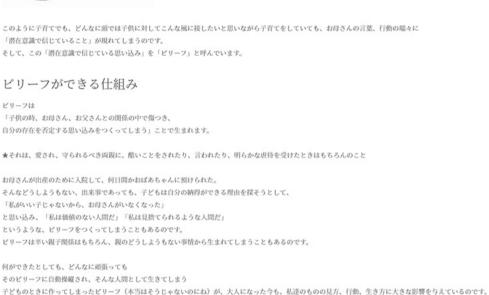
子育てのつらさの謎解きクラブ

詳しくみる

詳しくみる

無料メール講座

あなたのビリーフ タイプを無料で診断





















ツラい子育ての本当の原因と対策がわかる! /

最適です。

詳しくみる

親子ビリーフリセット初級動画講座

個人セッション

しています。 詳しくみる



親子ビリーフリセット © XXX.co. all right reserved

辛い親子関係が、人生大逆転のきっかけになる

親子ビリーフリセット

親子ビリーフ リセットとは トップページ 講座紹介 受講者の声 個人セッション 動画販売 ビリーフリセット メルマガ Q&A

認定カウンセラー一覧



親子ビリーフリセットカウンセラー紹介

養成講座(親子ビリーフリセット講座)とファミリーワーク講座を修了し、親子ビリーフリセット認定試験に合格した人たちです。 お母さんの生きづらさや子育ての苦しさに寄り添うだけでなく、その根源的な解決のためのセッションができます。







つらい子育てから人生を大逆転、幸せな親子関係を



八城ひとみ

親子ピリーフリセット・シニアカウンセラー/お絵かきムーピークリエイター 暗闇の中にある、ほんとうの想いに寄りそいます



望月あかり

親子ピリーフリセット代表

つらい子育てから人生を大逆転、幸せな親子関係を





望月あかり

親子ビリーフリセット代表

つらい子育てから人生を大逆転、幸せな親子関係を



八城ひとみ

親子ビリーフリセット・シニアカウンセラー/お絵かきムービークリエイター

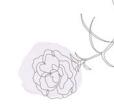
暗闇の中にある、ほんとうの想いに寄りそいます

親子ピリーフリセット代表



望月あかり

つらい子育てから人生を大逆転、幸せな親子関係を







個人セッションについて

■ 個人セッションとは

カウンセラーが一対一でお話をじっくりうかがう、あなたのためのオーダーメイドの時間です。

モヤモヤや引っかかりを整理したい 問題や葛藤を解決したい ビリーフをリセットしたい 次の道をみつけたい 進むために腹を決めたい

・・・など、現在のあなたが望んでいる方向に進めるよう、カウンセラーが伴走しながらご一緒に探求していきます。

カウンセラーが一方的にアドバイスや指示をするのではなく、あなたの内側に寄り添って共に道をみつけていく「共同作業」ですので、 あなた自身が芯から納得できる答えに導かれます。



セッションの申し込みについて

現在代表の望月あかりはカウンセラー育成に専念するため、セッションの受付はワークショップの場や、特別な募集期間のみの受付となっております。

普段の個人セッションはさまざまな背景や経歴、スキルを持った認定カウンセラーが行います。。

協会では、全員が一律に同じやり方をするのではなく、ビリーフリセットをベースとしながらも、それぞれが自分の特性を活かしたセッションを提供するスタイルを とっています。

カウンセラーの紹介ページをご覧になって、あなたにとってピンとくるカウンセラーをみつけてみてください。きっとそれが「ご縁」です。

どの方も、その人らしい愛をもって、しっかりとお話を伺わせていただきます。

カウンセラー紹介に戻る



セッションの流れ

細かい点は各カウンセラーによって違いますが、大まかな流れとしては

話をお聞きするだけでは、スッキリはしますが本質的な解決には届きません。

1. お話を聞く

2. ワークをする。という二段階で進んでいきます。

もっと深いレベルの納得や変容が起こるためには、「やってみて実感して腑に落ちる」という体験が必要です。

そんな状態に導くための「ワーク」という実践的な手法を、それぞれのカウンセラーが持ち合わせています。

